

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

準備する

[各部の名前](#)

[Google Homeアプリをインストールして初期設定する](#)

[Google Assistantの言語を変更する](#)

充電／電源

[電源コンセントに接続する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）](#)

ライティング機能

[スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

Google Assistantを使う

[Google Assistantに話しかける](#)

Wi-Fi 5 GHz帯使用に関する注意事項

[Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする](#)

BLUETOOTHスピーカーとして使う

[スマートフォンまたはiPhone/iPodをBLUETOOTH[®]接続する](#)

[NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)

[ウォークマン[®]をBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

“Fiestable”を使う

[“Fiestable”でできること](#)

[“Fiestable”をインストールする](#)

お知らせ

[ランプの表示一覧](#)

[ソフトウェアアップデートについて](#)

使用上のご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄・譲渡する際のご注意](#)

[防水・防じんについて](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[商標について](#)

[サポートホームページで調べる](#)

困ったときは／よくある質問

[困ったときは](#)

電源

- ― [充電ができない](#)
- ― [電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音声認識

- ― [スピーカーに話しかけても反応しない](#)

音声

- ― [スピーカーからBLUETOOTH機器の音楽が再生されない、再生音がひずむ／途切れる](#)
- ― [使用中に音が小さくなる](#)

ネットワーク接続

- ― [無線LANでネットワークに接続できない](#)

BLUETOOTH

- ― [機器登録（ペアリング）ができない](#)
- ― [ワンタッチ接続（NFC）できない](#)

ランプ

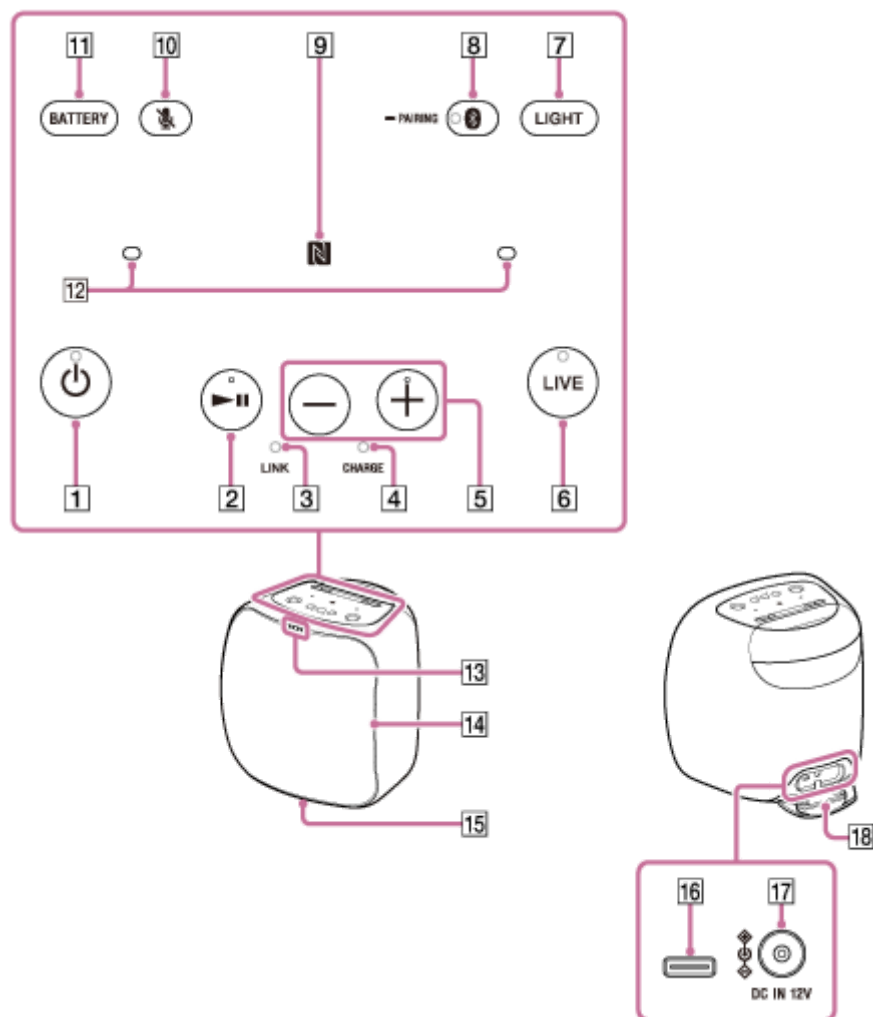
- ― [状態表示ランプ（Google Assistant）が紫色、青色または白色に点滅している](#)
- ― [電源ランプが赤色に点滅している](#)

動作がおかしいときは

- ― [リスタート（再起動）する](#)
- ― [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

各部の名称



1. 電源 (電源) ボタン・ランプ
2. 再生 (再生) ボタン
3. LINKランプ
4. CHARGE (充電) ランプ
5. 音量 (音量) ボタン
6. LIVEボタン・ランプ
7. LIGHT (ライティング) ボタン
8. Bluetooth (BLUETOOTH) ボタン・ランプ / PAIRINGボタン
このボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
9. Nマーク
ワンタッチ接続 (NFC) は、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
10. マイク消音 (マイク消音) ボタン

11. BATTERY（バッテリー）ボタン

12. 内蔵マイク

13. 状態表示ランプ（Google Assistant）

14. ライティング

15. 三脚用ネジ穴（底面）

1/4インチ（ネジの長さ12 mm以下）に対応しています。


5 kg以上の荷重に耐えられる三脚（別売）をご使用ください。

三脚の仕様によっては、三脚に取り付けたスピーカーが適切な方向を向かないことがあります。

16. USB Type-C™端子

17. DC IN 12V端子

18. キャップ

* （再生）および+（音量）ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作するときの目印としてお使いください。

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

Google Homeアプリをインストールして初期設定する

スピーカーを使うには、はじめにGoogle Homeアプリをお使いのスマートフォン／iPhoneにインストールし、初期設定を行ってください。

ご注意

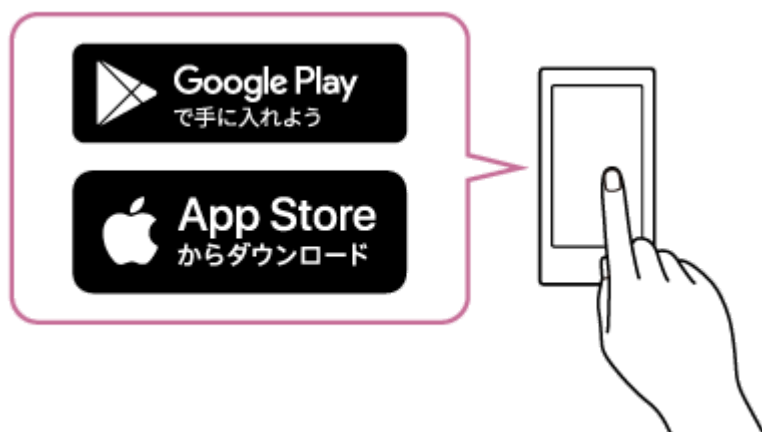
- Google Homeアプリのご利用には、あらかじめGoogleアカウントを作成しログインする必要があります。
- アプリのダウンロードおよびネットワークサービスのご利用に際して、通信料や別途の登録、料金の支払いが必要となる場合がありますので、ご了承ください。

1 お使いのスマートフォン／iPhoneで、Google PlayまたはApp Storeにアクセスする。

2 Google Homeアプリをインストールする。

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.google.co.jp/chromecast/setup/>



3 スピーカーを無線LANルーターのできるだけ近くに置く。

1. スマートフォン／iPhoneなどを無線LANルーターに接続する。
2. スマートフォン／iPhoneなどを接続した無線LANルーターのSSIDとパスワード（暗号化キー）をメモする。
無線LANルーターによっては複数のSSIDを持つものがあります。
必ず、スマートフォン／iPhoneを接続したSSIDをメモしてください。
詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

3. iPhone^{*}をお使いの場合は、BLUETOOTH機能をオンにする。
スマートフォンをお使いの場合は、設定不要です。

^{*} Google HomeアプリはBLUETOOTH機能を利用してスピーカーを検出します。

4 付属のACアダプターをスピーカーに接続し、電源を入れる。

[電源コンセントに接続する](#)

5 アプリを起動し、画面の指示に従ってスピーカーの初期設定を行う。



ご利用のサービスによっては、あらかじめアカウントを作成する必要があります。



ヒント

- Google Assistantの言語は、変更することができます。詳しくは、下記のトピックを参照ください。
[Google Assistantの言語を変更する](#)

ご注意

-  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンやワンタッチ接続 (NFC) は、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- 5 GHz周波数帯は屋内専用です。
屋外で使用する場合は、5 GHz周波数帯を無効にしてください。
無線LANの設定について詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

Google Assistantの言語を変更する

Google Assistantの言語は変更することができます。
変更方法および対応言語について詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
assistant.google.com/intl/ja_jp/

関連項目

- [Google Homeアプリをインストールして初期設定する](#)

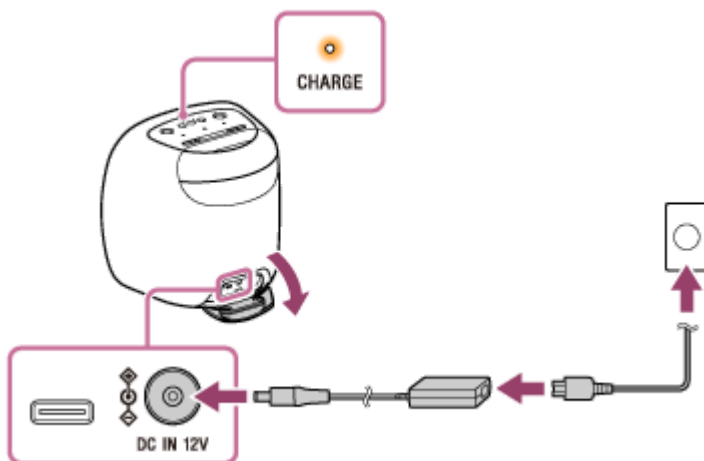
ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

電源コンセントに接続する

このスピーカーは、付属のACアダプターで電源コンセントに接続した状態または内蔵充電電池のどちらでもお使いになれます。

初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

- 1 スピーカーの電源が切れていることを確認する。
- 2 付属のACアダプターに電源コードをつなぐ。
- 3 ACアダプターをスピーカーのDC IN 12V端子につなぐ。
- 4 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。



充電中はCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約5時間*で充電が完了し、ランプが消灯します。
内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

内蔵充電電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源が入っているときにBATTERY（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

- 80%以上：「バッテリー約100%」
- 60%以上：「バッテリー約80%」
- 40%以上：「バッテリー約60%」
- 20%以上：「バッテリー約40%」
- 10%以上：「バッテリー約20%」
- 10%未満：「バッテリー残りわずかです。充電してください」

- 10%未満：「バッテリー残りわずかです」（充電中）

内蔵充電電池の持続時間（BLUETOOTH、またはWi-Fi®接続時）

- 約16時間
 - － 音量をVol.58%に設定
 - － LIGHT（ライティング）機能オフに設定
 - － サウンドモードをSTANDARDに設定
- 約12時間
 - － 音量をVol.58%に設定
 - － LIGHT（ライティング）機能オンに設定（工場出荷時の設定）
 - － サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）
- 約3時間
 - － 音量最大（100%）に設定
 - － LIGHT（ライティング）機能オンに設定（工場出荷時の設定）
 - － サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）

上記の時間は、

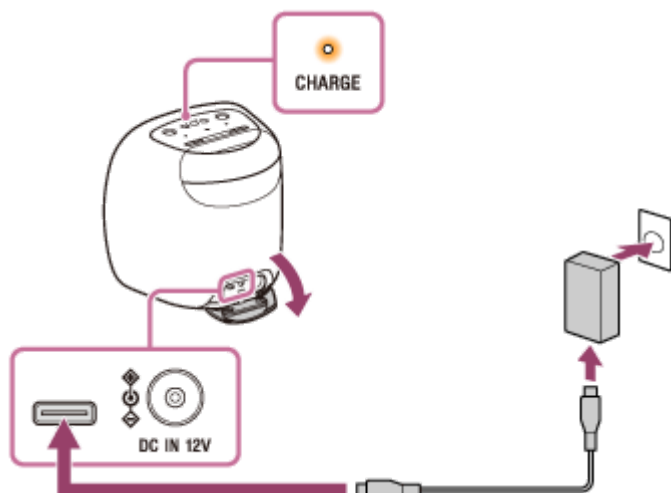
- 当社規定の音源を使用しています。
- 音量・再生楽曲・周囲の温度などの使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

- CHARGE（充電）ランプがオレンジ色にゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。
- 電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから消灯した場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

市販のUSB ACアダプターを使って充電する

市販のUSB Type-C™ケーブルをスピーカーのUSB Type-C™端子につなぎ、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターにつなぎます。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続してください。



3.0 Aを出力できる推奨USB ACアダプターに接続した場合、約5時間で充電が完了し、CHARGE（充電）ランプが消灯します。

推奨USB ACアダプター：CP-AD3WCC（別売）

ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

ご注意

- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減る場合があります。
- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったんに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃～35℃）の範囲内で付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)

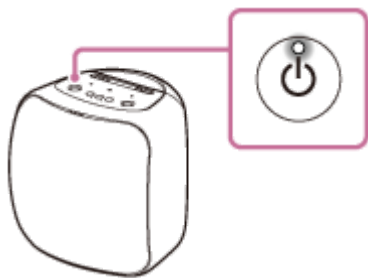
ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

電源を入れる

1 ㊦（電源）ボタンを押す。

㊦（電源）ランプが白色^{*}に点灯します。

^{*} ㊦（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプの表示一覧](#)



ヒント

- お買い上げ時に初めて電源を入れたときは、ライティング機能がオンになっています。スピーカー前面部分が光ります。

ご注意

- 電源を入れたあと、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから消灯したときは、内蔵充電電池の残量がありません。この状態のときは、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプがオレンジ色にゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。

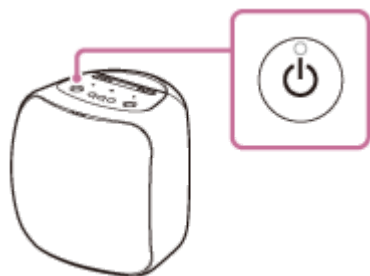
関連項目

- [電源を切る](#)
- [電源コンセントに接続する](#)
- [スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

電源を切る

- 1 ㊦（電源）ボタンを押す。
㊦（電源）ランプが消灯します。



ご注意

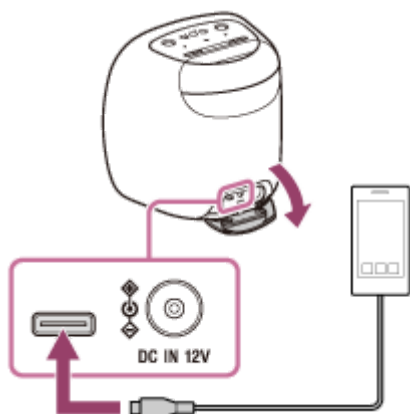
- Google Assistant機能でアラーム／タイマーの設定を行った場合は、スピーカーの電源を切らないでください。一度スピーカーの電源を切ると、アラーム／タイマーが正しく動作しない場合があります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵充電池のみでお使いのときも、充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 **USB Type-C™端子に、市販のUSB Type-C™ケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。**



ご注意

- CHARGE（充電）ランプがオレンジ色にゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。
- USB Type-C™端子は音楽再生には対応していません。
- USB機器側の仕様によっては、おすそわけ充電ができない場合があります。

関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)
- [電源を入れる](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

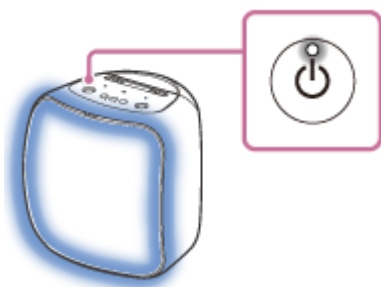
スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、場の雰囲気盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

1 スピーカーの電源を入れる。

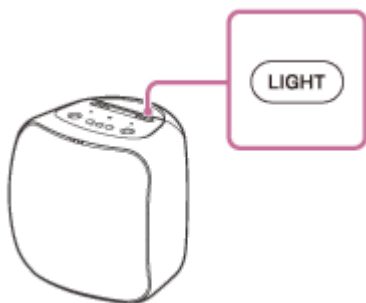
⏻（電源）ランプが白色*に点灯します。
スピーカーのライティングが光ります。

* ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプの表示一覧](#)



ライティング機能をオフ（消灯）／オン（点灯）にするには

LIGHT（ライティング）ボタンを押すたびに、ライティングをオン／オフできます。



ヒント

- “Sony | Music Center”の「イルミネーション」機能を使って、スピーカーのライティング機能のオン／オフを設定したり、さまざまなイルミネーションパターンを選ぶこともできます。
- RAVE :
フラッシュを多用したダンスミュージック向けのライトモード
お買い上げ時はこのモードに設定されています。
- CHILL :
くつろいだ音楽向けのライトモード
- HOT :
暖色系ライトモード
- COOL :
寒色系ライトモード
- STROBE :
白色フラッシュを用いたライトモード

- RANDOM FLASH OFF :
ダンスミュージックを含むすべての音楽に適したフラッシュ無しのライトモード

ご注意

- ライトの光が強いときは部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

4-739-042-01(3) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

Google Assistantに話しかける

さまざまなボイスコマンドを使用して、Google Assistantでスピーカーを操作することができます。スピーカーに話しかけると、Google Assistantが起動して様々な操作を実行します。



ヒント

- 音楽を再生するには、Google Play Musicなどへの登録が必要です。
- 騒がしい場所や強風やエコー（音の反響）にさらされている場所では、スピーカーがボイスコマンドを検出できない場合があります。その場合は、▶||（再生）ボタンを状態表示ランプ（Google Assistant）が点灯するまで押し続けてください（約3秒）。スピーカーに「OK Google」と話しかけたときと同じ状態になります。
- 対応するボイスコマンドについて詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
assistant.google.com/intl/ja_jp/
- Google Assistantの言語は変更することができます。詳しくは、以下のトピックをご覧ください。
[Google Assistantの言語を変更する](#)

ご注意

- Google Assistant機能でアラーム／タイマーの設定を行った場合は、スピーカーの電源を切らないでください。一度スピーカーの電源を切ると、アラーム／タイマーが正しく動作しない場合があります。

関連項目

- [スピーカーに話しかけても反応しない](#)

Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする

法令により5 GHz帯無線機器を屋外で使用することは禁止されています。
スピーカーのWi-Fi 5 GHz帯周波数を無効にするには、以下の手順を行ってください。

- Wi-Fi 5 GHz帯周波数を無効にするには
LINKランプがオレンジ色に点滅するまで、LIVEボタンとLIGHT（ライティング）ボタンを同時に押し続けます（約4秒）。
Wi-Fi 5 GHz帯周波数が無効になります。
- Wi-Fi 5 GHz帯周波数を有効にするには
LINKランプが緑色に点滅するまで、LIVEボタンとLIGHT（ライティング）ボタンを同時に押し続けます（約4秒）。
Wi-Fi 5 GHz帯周波数が有効になります。

無線LANの設定について詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スマートフォンまたはiPhone/iPodをBLUETOOTH®接続する

初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初に機器登録（ペアリング）してください。また、2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

ペアリングとは

ペアリングとは、BLUETOOTH機器同士が無線で接続するために、それぞれの機器の情報を相互に登録するための作業です。

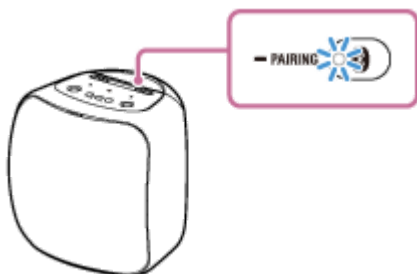
スピーカーを他のBLUETOOTH機器とBLUETOOTH接続するために、最初にペアリングを行う必要があります。

操作を始める前に、以下をご確認ください。



- スピーカーから1 m以内の距離にスマートフォンまたはiPhone/iPodを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電電池が十分に充電されている。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するスマートフォンまたはiPhone/iPodとスピーカーの音量を小さくする。
お使いのスマートフォンまたはiPhone/iPodによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、スマートフォンまたはiPhone/iPodの音量で、そのままスピーカーから出ることがあります。

- 1 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの （BLUETOOTH）ボタン／  PAIRINGボタンを、 （BLUETOOTH）ランプが速く点滅しはじめるまで押し続ける。

スピーカーがペアリングモードになります。



- 2 スマートフォンまたはiPhone/iPodでペアリングの操作を行い、スピーカーを検出する。

- Android搭載スマートフォンの場合（Android 7.X）
 1. [設定] を選択する。
 2. [無線とネットワーク] - [Bluetooth] を選択する。
 3. [] をタップして [] にする。



4. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



スピーカーの名前が表示されない場合は、右上の [⋮] - [検索] を選択してください。



Android搭載スマートフォンの画面にスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順 ① から操作してください。

● iPhone/iPodの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] を選択する。



3. [○] をタップして、[●] にする。



4. スピーカーの名前を選択する。



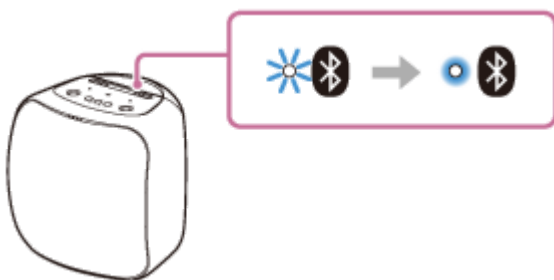
パスキー*の入力を求める画面が表示された場合は、「0000」と入力してください。

iPhone/iPodの画面にスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順①から操作してください。

* パスキーは、「パスコード」や「PINコード」、「PINナンバー」、「パスワード」などと呼ばれることもあります。

3 BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

🔊 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わり、BLUETOOTH接続が完了します。



ヒント

- BLUETOOTH機器の操作について詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの🔊 (BLUETOOTH) ボタン/ PAIRINGボタンを押すだけで再接続することができます。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器の接続を切断して、上記手順①～③を行ってください。

ご注意

- 🔊 (BLUETOOTH) ボタン/ PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- スピーカーをペアリングモードにしてから、接続が行われないまま約3分経過すると、ペアリングモードが解除され、BLUETOOTHランプが消灯します。その場合は、もう一度手順①からやり直してください。
- 一度スピーカーとBLUETOOTH機器をペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
 - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
 - BLUETOOTH機器上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
 - スピーカーを初期化した場合
すべての機器のペアリング情報は削除されます。

- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、ペアリングした機器と一度にBLUETOOTH接続できる機器は1台のみになります。
- BLUETOOTH接続でのビデオ再生はおすすめしません。映像と音声に、わずかなズレが生じます。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

4-739-042-01(3) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する

スピーカーの電源が入っている状態で、スマートフォンなどのNFC対応機器をタッチすることで、スピーカーとNFC対応機器を自動的に機器登録（ペアリング）することができます。

対応スマートフォン

Android™ 4.1以降のNFC機能搭載スマートフォン

対応ウォークマン®

NFC機能搭載ウォークマン®*

* 一部のNFC対応ウォークマン®にはスピーカーとのワンタッチ接続（NFC）ができないモデルがあります。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、スマートフォンやICタグなどのさまざまな機器同士の近距離無線通信を可能にする技術です。

NFC機能を使うと、例えば機器のNマーク同士をタッチさせるだけで、BLUETOOTH機能でのペアリングや接続などのデータ通信を簡単に行うことができます。

スピーカーを操作する前に、必ず以下をご確認ください。

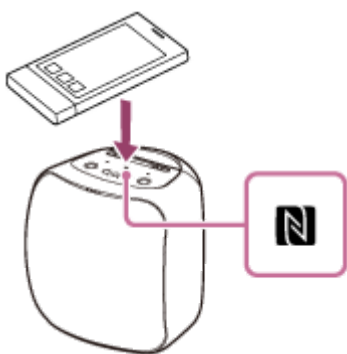
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するNFC対応機器とスピーカーの音量を小さくする。NFC対応機器によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続されたあとに音楽を再生すると、NFC対応機器の音量で、そのままスピーカーから出ることがあります。
- あらかじめ、NFC対応機器の画面ロックを解除する。

1 NFC対応機器のNFC機能と、BLUETOOTH機能を有効にする。

2 ㊦（電源）ボタンを押す。

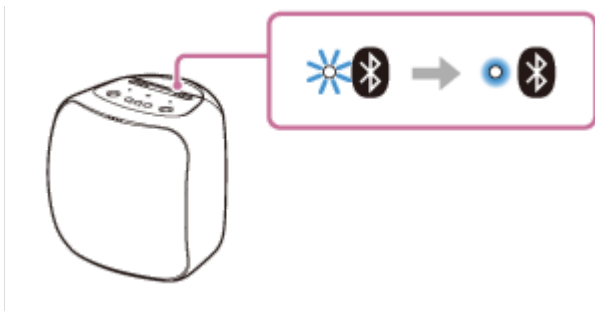
スピーカーの電源が入っていることを確認してください。

3 NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が反応するまで待つ。（数秒かかることがあります。）



4 NFC対応機器の画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続を行う。

BLUETOOTH接続が完了すると、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



ヒント

- ワンタッチ接続（NFC）するには、事前にGoogle Assistantの設定が必要になります。
- BLUETOOTH接続を切断する場合は、再度、NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせてください。
- BLUETOOTH接続ができない場合は、以下をお試しください。
 - ＝ NFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が反応するまで待ってください。
 - ＝ NFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチさせたまま、ゆっくりと前後に動かしてください。
 - ＝ NFC対応機器がケースに入っている場合は、ケースを取り外してください。
- すでにスピーカーが他の機器とBLUETOOTH接続されている場合、接続したいNFC対応機器をスピーカーにタッチさせると、他の機器とのBLUETOOTH接続は切断され、タッチしたNFC対応機器とBLUETOOTH接続されます。（乗り替え機能）

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

初めてスピーカーとウォークマン®を組み合わせる場合は、最初に機器登録（ペアリング）してください。
また、2台目以降のBLUETOOTH機器やウォークマン®とペアリングする場合も、同じ手順を行ってください。

ペアリングとは

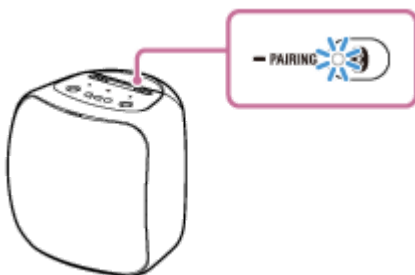
ペアリングとは、BLUETOOTH機器同士が無線で接続するために、それぞれの機器の情報を相互に登録するための作業です。

スピーカーを他のBLUETOOTH機器とBLUETOOTH接続するために、最初にペアリングを行う必要があります。
操作を始める前に、以下をご確認ください。



- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量で、そのままスピーカーから出ることがあります。

- 1** Google Assistantの設定完了後、スピーカーの （BLUETOOTH）ボタン /  PAIRINGボタンを、 （BLUETOOTH）ランプが速く点滅しはじめるまで押し続ける。

スピーカーがペアリングモードになります。

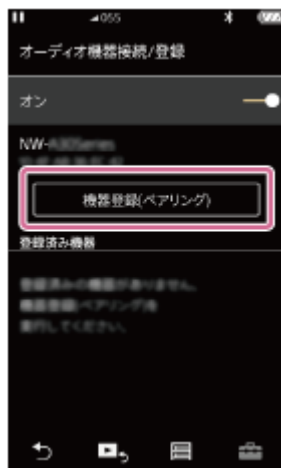


- 2** ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検出する。

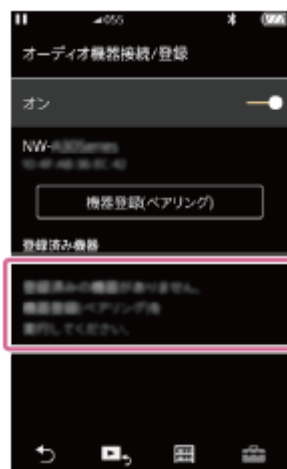
1. ライブラリ画面で [ （オプション／設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録（ペアリング）] を選択する。

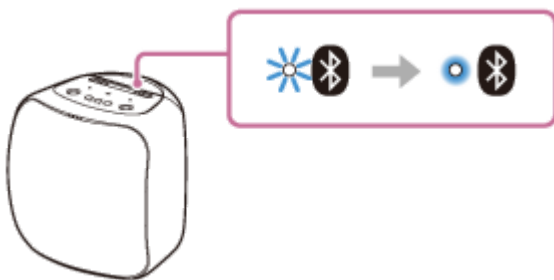


4. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



3 BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

🔊 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わり、BLUETOOTH接続が完了します。




ヒント

- BLUETOOTH機器の操作について詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの 🔊 (BLUETOOTH) / PAIRINGボタンを押すだけで再接続することができます。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器の接続を切断して、上記手順 ① ～ ③ を行ってください。

ご注意

- 🔊 (BLUETOOTH) ボタン / PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。

- スピーカーをペアリングモードにしてから、接続が行われないまま約3分経過すると、ペアリングモードが解除され、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。その場合は、もう一度手順 ❶ からやり直してください。
- 一度スピーカーとBLUETOOTH機器をペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
 - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
 - BLUETOOTH機器上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
 - スピーカーを初期化した場合
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、ペアリングした機器と一度にBLUETOOTH接続できる機器は1台のみになります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）

初めてスピーカーとパソコンを組み合わせる場合は、最初に機器登録（ペアリング）してください。
また、2台目以降のBLUETOOTH機器やパソコンとペアリングする場合も、同じ手順を行ってください。

ペアリングとは

ペアリングとは、BLUETOOTH機器同士が無線で接続するために、それぞれの機器の情報を相互に登録するための作業です。

スピーカーを他のBLUETOOTH機器とBLUETOOTH接続するために、最初にペアリングを行う必要があります。

対応OS

Windows 10、Windows 8.1

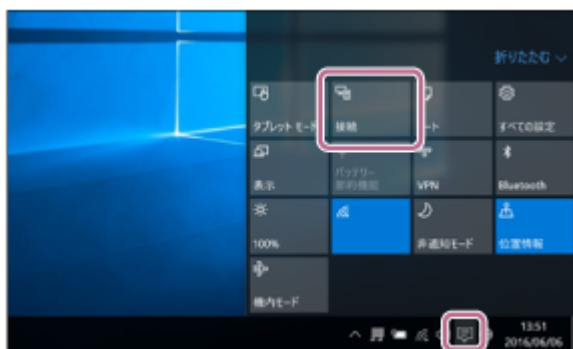
操作を始める前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。
または、内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を用意する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。

1 パソコンでスピーカーを検索する準備を行う。

Windows 10の場合

画面右下のタスクバーで [ （アクションセンター）] - [接続] の順に選択する。



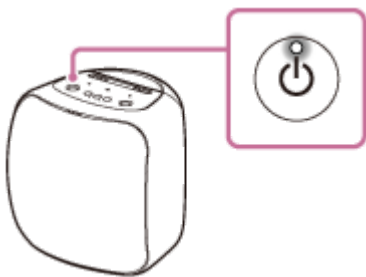
Windows 8.1の場合

[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
[すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。

2 スピーカーの電源を入れる。

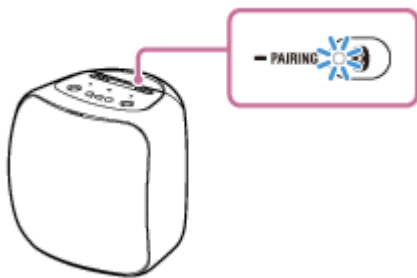
⏻（電源）ランプが白色*1に点灯します。

*1 ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。
[ランプの表示一覧](#)



- 3 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンを、  (BLUETOOTH) ランプが速く点滅しはじめるまで押し続ける。

スピーカーがペアリングモードになります。

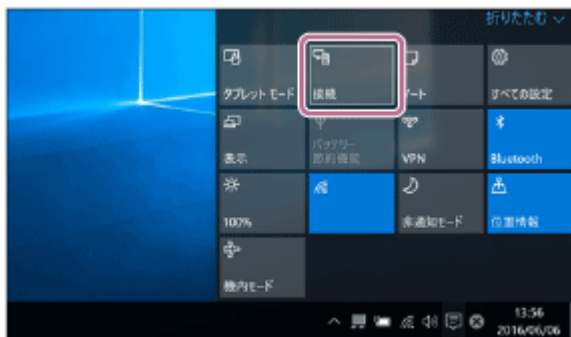


- 4 パソコンでスピーカーを検索する。

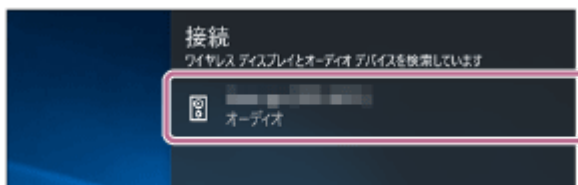
パソコンをBLUETOOTH接続する

Windows 10の場合

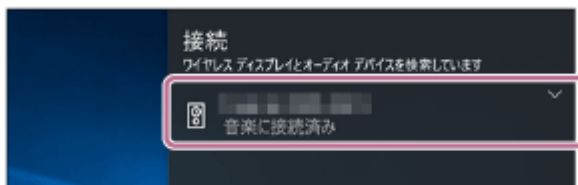
1. 画面右下のアクションセンターで、「接続」を選択する。



2. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



スピーカーの名前が画面に表示されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。
ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」と表示されます。手順 6 へ進んでください。

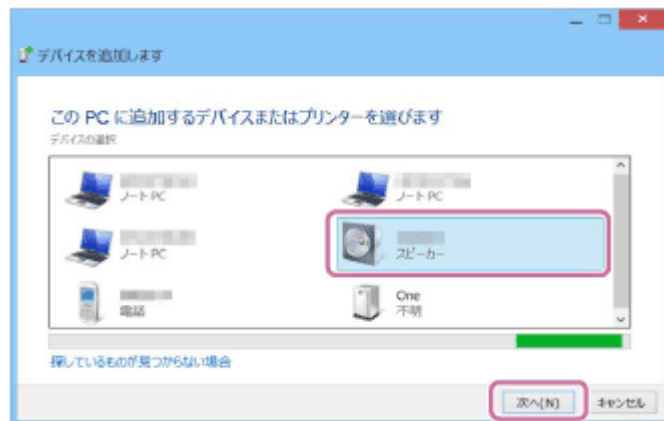


Windows 8.1の場合

1. [デバイスの追加] をクリックする。



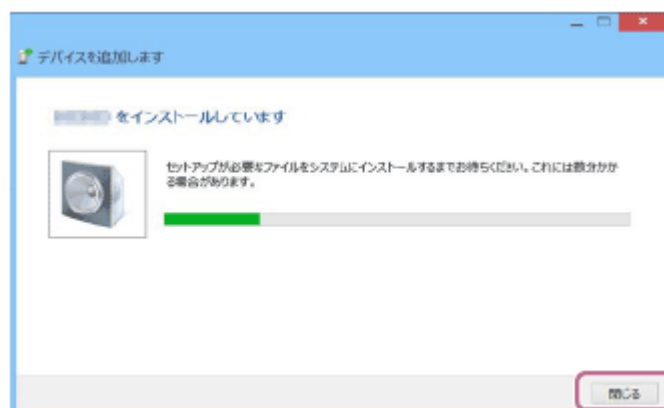
2. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択し、[次へ] をクリックする。



パスキー^{*2}の入力を求める画面が表示された場合は、「0000」と入力してください。
スピーカーの名前が画面に表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

^{*2} パスキーは、「パスコード」や「PINコード」、「PINナンバー」、「パスワード」などと呼ばれることもあります。

3. 下記の画面が表示された場合は、[閉じる] をクリックしてください。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中はスピーカーのアイコンの左下に「」マークが表示されます。「」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順⑤へ進んでください。



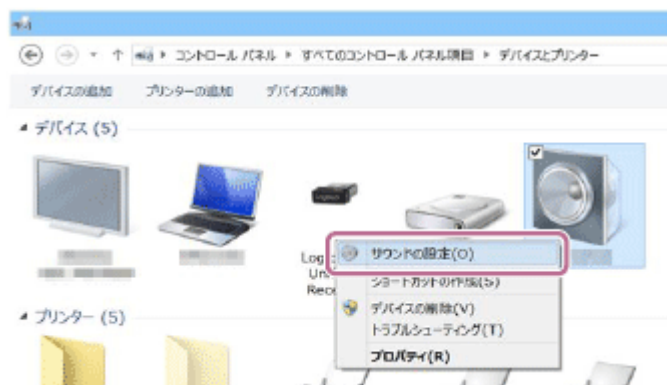
5 パソコンにスピーカーを登録する。

Windows 10の場合

ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」と表示されます。手順 6 へ進んでください。

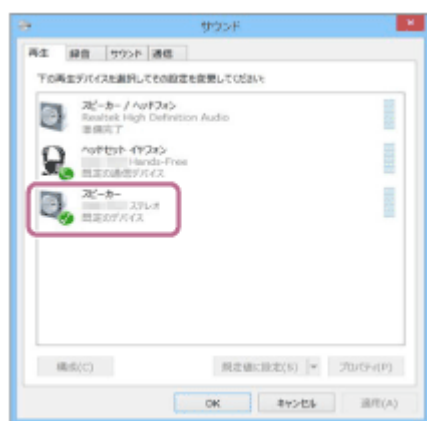
Windows 8.1の場合

1. 「デバイス」にあるGoogle Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を右クリックし、表示されたメニューから「サウンドの設定」を選択する。

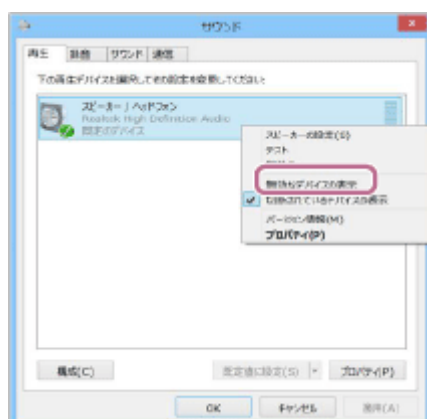


2. 「サウンド」画面でスピーカーの名前が表示されていることを確認する。

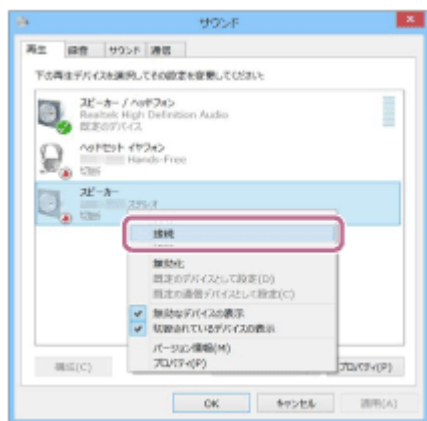
- スピーカーのアイコンにチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 6 に進んでください。



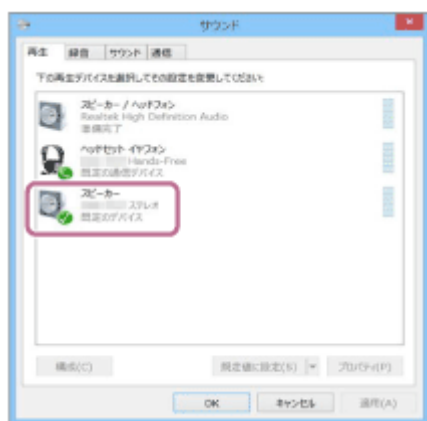
- スピーカーのアイコンにチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順3に進んでください。
- Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前が表示されない場合は、「サウンド」画面上を右クリックし、表示されたメニューから「無効なデバイスの表示」を選択してください。その後、次の手順3に進んでください。



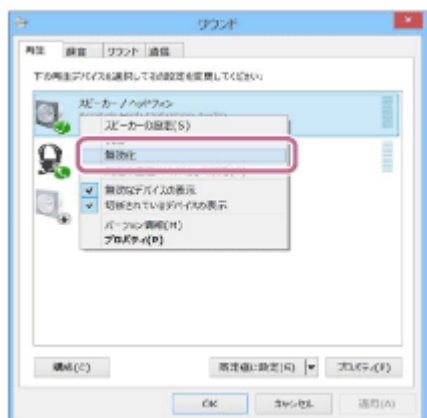
3. スピーカーの名前を右クリックし、表示されたメニューから「接続」を選択する。



接続が完了すると、「サウンド」画面のスピーカーのアイコンにチェックマークが表示されます。手順 6 に進んでください。

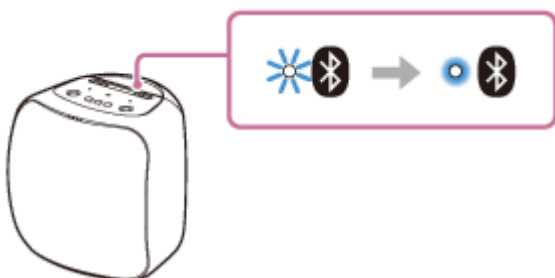


表示されたメニューの「接続」が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）表示されている「既存のデバイス」の「無効化」を選択してください。





6 BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。




📶（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わり、BLUETOOTH接続が完了します。



ヒント

- 上記で説明した手順は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンを押すだけで再接続することができます。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器の接続を切断して、上記手順 ① ～ ⑥ を行ってください。

ご注意

-  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- スピーカーをペアリングモードにしてから、接続が行われないまま約3分経過すると、ペアリングモードが解除され、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。その場合は、もう一度手順 ③ からやり直してください。
- 一度スピーカーとパソコンをペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
 - － 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
 - － パソコン上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
 - － スピーカーを初期化した場合
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、ペアリングした機器と一度にBLUETOOTH接続できる機器は1台のみになります。
- スピーカーのパスキーは「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないパソコンとペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作を機器登録（ペアリング）といいます。
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

対応OS

macOS High Sierra（バージョン10.13）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- パソコンにBLUETOOTHワイヤレス技術がインストールされている。
- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする。
BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態

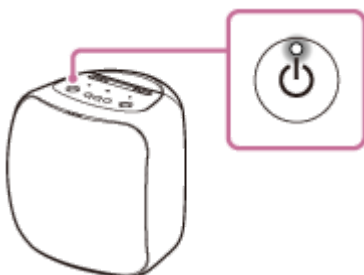


1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが白色^{*1}に点灯します。

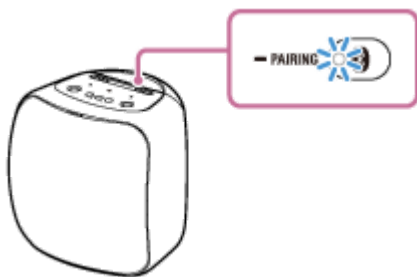
^{*1} ⏻（電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。

[ランプの表示一覧](#)



- 2 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンを、 (BLUETOOTH) ランプが速く点滅しはじめるまで押し続ける。

スピーカーがペアリングモードになります。



- 3 パソコンでスピーカーを検索する。


1. 画面右下のタスクバーで [ (システム環境設定)] - [Bluetooth] の順に選択する。



2. Bluetooth画面から、Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選び、[ペアリング] をクリックする。



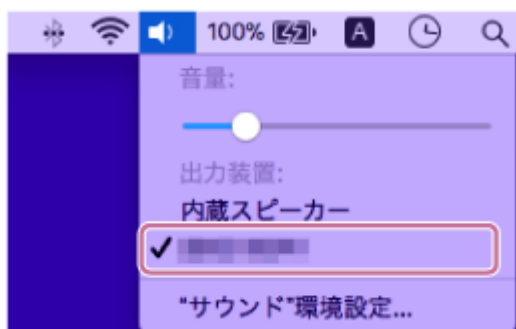
- 4  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。

-  (BLUETOOTH) ランプが点灯したら、スピーカーとパソコンの接続は完了です。





- 5 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] からGoogle Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選ぶ。




パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンを押すだけで再接続することができます。別の機器と接続したい場合は、接続されたBLUETOOTH機器の接続を切断して、上記手順 ① ～ ⑤ を行ってください。

ご注意

-  (BLUETOOTH) ボタン /  PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- スピーカーをペアリングモードにしてから、接続が行われないまま約3分経過すると、ペアリングモードが解除され、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。その場合は、もう一度手順 ② からやり直してください。
- 一度スピーカーとパソコンをペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
 - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
 - パソコン上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
 - スピーカーを初期化した場合
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、ペアリングした機器と一度にBLUETOOTH接続できる機器は1台のみになります。
- スピーカーのパスキーは「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないパソコンとペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

4-739-042-01(3) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しができます。

操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

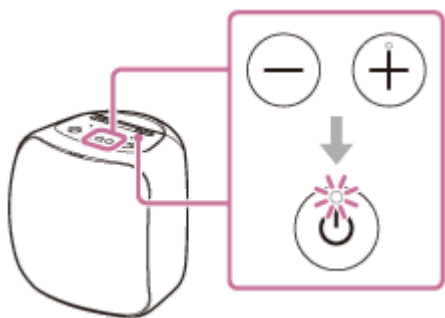
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
- 接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

① BLUETOOTH機器側で、スピーカーとBLUETOOTH接続が確立されているか、確認する。

② BLUETOOTH機器を再生する。

③ スピーカーの－／＋（音量）ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、⏻（電源）ランプが1回または3回点滅します。



再生中に、スピーカーの▶||（再生）ボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

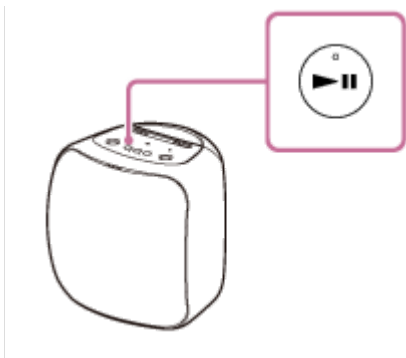
再生中に▶||（再生）ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

次の曲へ移動

再生中に▶||（再生）ボタンをすばやく2回押します。

曲の頭出し

再生中に▶||（再生）ボタンをすばやく3回押します。



ヒント

- スピーカーの▶|| (再生) ボタンを約3秒間押し続けると、スピーカーに「OK Google」と話しかけたときと同じ状態になります。
- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、⦿（電源）ランプが3回点滅します。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- BLUETOOTH接続でのビデオ再生はおすすめしません。映像と音声に、わずかなズレが生じます。

関連項目

- [スマートフォンまたはiPhone/iPodをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのNマーク部分にタッチする。（NFC機能対応機器の場合）

ご注意

- 送信側のBLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

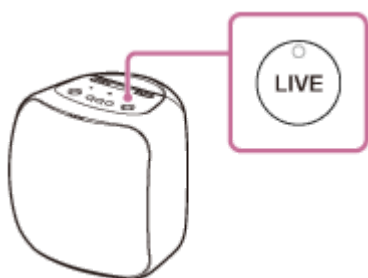
サウンド効果を切り替えて楽しむ

このスピーカーでは3種類のサウンドモードを楽しむことができます。
お買い上げ時は「EXTRA BASS」モードに設定されています。

サウンドモード	LIVEランプの色	⏻（電源）ランプの色	特徴
STANDARD	消灯	緑	省電力
EXTRA BASS	消灯	白	重低音
LIVE SOUND	白	白	臨場感

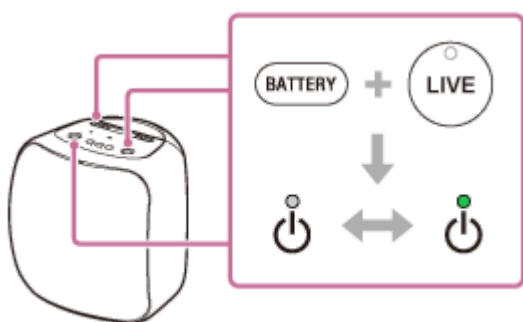
LIVE SOUND効果とEXTRA BASS効果を切り替える

1. LIVEボタンを押す。
ボタンを押すたびにLIVE SOUNDモードとEXTRA BASSモードが切り替わります。



EXTRA BASS効果とSTANDARD効果を切り替える

1. BATTERYボタンとLIVEボタンを同時に約5秒間押し続ける。
⏻（電源）ランプが白色から緑色の点灯に切り替わり、サウンドモードがSTANDARDモードに切り替わります。



もう一度BATTERYボタンとLIVEボタンを同時に約5秒間押し続けると、⏻（電源）ランプが緑色から白色の点灯に切り替わり、サウンドモードがEXTRA BASSモードに切り替わります。

“Sony | Music Center”を使ってサウンドモードを設定する場合

1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で「Music Center」をタッチして起動する。



Music Center

2. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前をタッチする。
3. [設定] - [サウンド] - [サウンド設定] - [プリセット] の順にタッチし、サウンドモードを選択する。
 - STANDARD
 - EXTRA BASS
 - LIVE SOUND

ご注意

- 曲によってはLIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果が少ない場合があります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”は、スマートフォン／iPhoneから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

できること

- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認
- ライティング（イルミネーション）設定（イルミネーションパターンの切り替え）
- スピーカーのソフトウェア・バージョン確認

ヒント

- 接続するBLUETOOTH機器によって、“Sony | Music Center”でできる操作が異なります。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [電源コンセントに接続する](#)
- [スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)
- [サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

“Sony | Music Center”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォン／iPhoneにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードして、インストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”は、必ず最新版をお使いください。
スピーカーとスマートフォン／iPhoneをBLUETOOTH接続できない、または音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。
詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- アプリのダウンロードには、契約プランによっては通信料が発生します。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

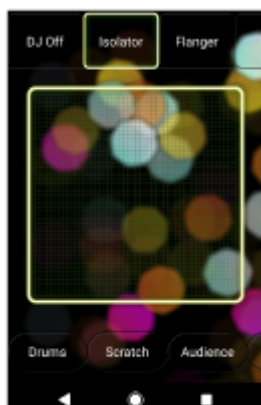
ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

“Fiestable”でできること

“Fiestable”とは、スマートフォンなどから、“Fiestable”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

できること

- DJ Control:
再生中の音楽に合わせて音質を変化させたり（DJエフェクト機能）、効果音を流したり（サンプラー機能）することができます。
 - DJ エフェクト (Isolator、Flanger、Wah、Pan)
 - サンプラー (Drums、Voiceなど)



- Illumination:
スピーカーのライトの色、点滅の速さ、点滅のパターンを変えることができます。



- Motion Control:
お手持ちのスマートフォン、タブレットを振る、傾けることで音量を調整したり、効果音を流したり（サンプラー機能）することができます。



ヒント

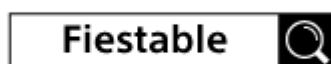
- 接続するBLUETOOTH機器によって“Fiestable”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

“Fiestable”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をスマートフォン／iPhoneなどにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”から“Fiestable”を起動する。



ご注意

- Android搭載スマートフォンをお使いの場合は、“Sony | Music Center”経由でのみ“Fiestable”を起動できます。

関連項目

- [“Fiestable”でできること](#)

ランプの表示一覧

⬆️（電源）ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯（白）	電源が入っています。サウンドがEXTRA BASSモードまたはLIVE SOUNDモードに設定されています。お買い上げ時はEXTRA BASSモードに設定されています。
点灯（緑）	電源が入っています。サウンドがSTANDARDモード（EXTRA BASS効果およびLIVE SOUND効果オフ）に設定されています。
点滅（白または緑）	電源オフの状態から電源オンの状態、または電源オンの状態から電源オフの状態へ移行しています。
	－／＋（音量）ボタンを押すと、1回点滅します。
	－／＋（音量）ボタンの操作時に、音量が最小または最大になると3回点滅します。
	スピーカーを初期化中です。
点滅（赤）	スピーカーにエラーが起きています。

CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）

消灯	内蔵充電電池が満充電の状態です。または、付属のACアダプターなどの充電器が接続されていない状態です。
点灯	充電中です。
点滅	充電エラーが起きています。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから消灯したときは、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して、電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 電源コンセントに接続していても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったんスピーカーの電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃～35℃）の範囲内で付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

LINKランプ

消灯	接続情報がありません。

点灯（緑）	Wi-Fi 5 GHz : ON / 2.4 GHz : ONモードです。
点灯（オレンジ）	Wi-Fi 5 GHz : OFF / 2.4 GHz : ONモードです。
点滅（緑）	Wi-Fi 5 GHz OFFモードからONモードに切り替えています。
点滅（オレンジ）	Wi-Fi 5 GHz ONモードからOFFモードに切り替えています。
3回点滅（白）	ソフトウェアアップデートが完了しました。


📶（BLUETOOTH）ランプ

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
速く点滅（1秒間に3回）	BLUETOOTHペアリング待ち状態です。
点滅	NFCを検出しています。

LIVEランプ

点灯	サウンドがLIVE SOUNDモードです。
消灯	サウンドがEXTRA BASSモードまたはSTANDARDモード（EXTRA BASS効果およびLIVE SOUND効果オフ）に設定されています。

状態表示ランプ（Google Assistant）

点滅（青または白）	2つ（青）または4つ（白）のランプが点滅している場合は、スピーカーが初期設定を待機している状態です。
点滅（紫または白）	4つのランプが左から順に点滅している場合は、最新のソフトウェアをダウンロード中です。ダウンロード完了（4つのランプが全点灯）後スピーカーが再起動し、インストールを開始します。
点滅（青）	4つのランプが左から順に点滅している場合は、ソフトウェアをインストール中です。4つのランプが全点灯するとインストール完了です。
全点灯（白）	スピーカーがボイスコマンドを検出しています。
全点灯（オレンジ）	内蔵マイクがオフになっています。 オンにするには  （マイク消音）ボタンを押してください。
全点灯（緑）	スピーカーを初期化中です。

ヒント

- スピーカーのソフトウェア・バージョンによってランプの色が異なる場合があります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

関連項目

- [各部の名前](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

ソフトウェアアップデートについて

お使いのスピーカーのソフトウェアは、Wi-Fiネットワークでインターネットに接続中、自動的に最新のものにアップデートされます。
更新のために必要な操作はありません。

ヒント

- 状態表示ランプ（Google Assistant）とLINKランプで、ソフトウェアのアップデート状況を確認してください。
- ソフトウェアのバージョンを確認してください。
“Sony | Music Center”の [SRS-XB501G] - [設定] - [システム] をタッチする。
「SRS-XB501G」の下に表示された「XXX」がソフトウェアのバージョンです。
最新ソフトウェア・バージョン：164（2020年2月現在）

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をご確認ください。

ACアダプターについて

- ACアダプターのコードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- 付属の電源コードおよびACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- ACアダプターを抜き差しする前にスピーカーの電源を切ってください。
電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

温度上昇について

- スピーカーを充電中、または長時間お使いになると、本体やACアダプターの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - － 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど温度の高い所など
 - － 時計、クレジットカードなどの近く
(録音済みテープや時計、クレジットカードなどは、スピーカーに近づけないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。)
 - － 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

プライバシーポリシーについて

- “Sony | Music Center”を使用して製品の使用状況等に関する情報収集にご同意いただいたお客様へ
ご同意いただいたプライバシーポリシーは、こちらからご確認ください。
<http://policies.sony.net/vs/01/index.html>
一度ご同意いただいた場合でも、お客様が“Sony | Music Center”の設定メニュー*上で情報収集を拒否された場合、または、本機を初期化された場合、弊社は情報収集を中止いたします。

* 2019年4月1日現在、Android版のみ。

関連項目

- [スピーカーを初期化する](#)

4-739-042-01(3) Copyright 2018 Sony Corporation

充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっぱい充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していなくてもCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が点滅または消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5℃～35℃）を超える場合
- 内蔵充電電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃～35℃）の範囲内でACアダプターやUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スピーカーを廃棄・譲渡する際のご注意

- スピーカーを廃棄する、または譲渡する際は、スピーカー内の情報を消去するために初期化を実行して、スピーカーをお買い上げ時の状態に戻してください。
- ミュージックサービスなどのネットワークサービスを利用されていた場合は、サービス側にスピーカーの情報が残っている場合があります。その場合は、情報削除のために、サービス側にお問い合わせください。



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



関連項目

- [スピーカーを初期化する](#)

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーは、キャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX5^{*1}相当の防水仕様^{*3}となっていますが、完全防水型ではありません。故意にお風呂の温水や水中に落下させたり、水中で使用したりしないでください。また、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、プールの水、海水など）

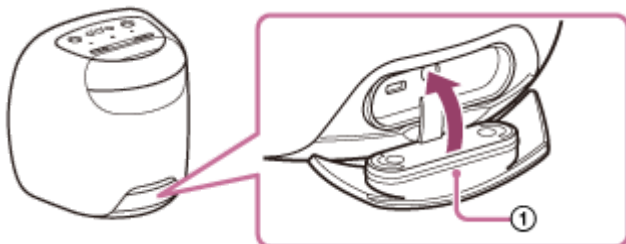
- *1 IPX5（噴流に対する保護等級）：内径6.3 mmのノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 ℓ / 分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、本体機能を保ちます。
- *2 IP6X（粉じんに対する保護等級）：塵埃（じんあい）が入った装置に商品を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに内部に塵埃が侵入しない機能を有することを確認済みです。
- *3 同梱品および本体の各端子（USB/DC IN）は防水・防じん仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や塵埃の侵入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- スピーカーは耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ（①）の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スピーカーのお手入れのしかた

- スピーカーを濡れたまま放置すると、水アカやカビなどにより製品が汚れる可能性があります。使用後は、水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。
- 寒冷地では、水滴が付着したままスピーカーを放置すると、水滴が凍結し故障の原因となります。使用後は、スピーカーに付着した水滴を乾いた布などで必ず拭き取ってください。
- 日焼け止めやサンオイルなどの化学製品が、スピーカーに付着しないようにしてください。付着させてしまった場合は、すみやかに拭き取ってください。化学製品が付着したまま放置すると、スピーカーの変色やダメージ（表面のヒビなど）の原因となります。
- スピーカーの表面が汚れている場合は、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを痛めますので、使用しないでください。

商標について

- Android、Google Play、Chromecast built-inおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED™ロゴはWi-Fi Alliance®の認証マークです。
- Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, INC.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Nマークは、NFC Forum, Inc.の米国その他の国における商標または登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は株式会社N T T ドコモの登録商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、Macおよびmac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- USB Type-C™とUSB-C™は、USB Implementers Forumの商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

サポートホームページで調べる

本製品でご不明な点などありましたら、下記のサポートホームページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/>

BLUETOOTH/NFC接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

Google Assistantでご不明な点などありましたら、下記のホームページをご覧ください。

assistant.google.com/intl/ja_jp/

困ったときは

修理を依頼される前に、もう一度下記についてご確認ください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。充電するときは、付属のACアダプターを使用してください。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。
音量設定などをお買い上げ時の設定に戻し、Google Assistant設定やBLUETOOTH機器のペアリング情報などを削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/smart-speaker/>
BLUETOOTH/NFC接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合は、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [サポートホームページで調べる](#)
- [リスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

充電ができない


- 付属のACアダプターをお使いの場合は、ACアダプターがスピーカーおよび電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、USBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。
さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流3.0 A以上を供給できる機器を使用してください。
- 出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-C™ケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。
- 充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターおよびUSB Type-C™ケーブルの種類・仕様によって異なります。
出力電流3.0 A以上のUSB ACアダプターおよびUSB規格に準拠したUSB Type-C™ケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。
周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。

関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

電源が入らない、電源が切れてしまう



- 内蔵充電電池の残量がない可能性があります。スピーカーを付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続して、充電してください。
- スピーカー内部の温度上昇により、保護回路が働いています。（（電源）ランプが赤色に点滅しています。）
- スピーカーをリスタートしてください。

関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)
- [電源を入れる](#)
- [リスタート（再起動）する](#)
- [電源ランプが赤色に点滅している](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スピーカーに話しかけても反応しない

- スピーカー前面の状態表示ランプ（Google Assistant）がオレンジ色に点灯している場合は、内蔵マイクがオフになっているため、ボイスコマンドを検出することができません。（マイク消音）ボタンを押してください。
- 騒がしい場所や、強い風やエコー（音の反射）などの騒音が入る場所では、ボイスコマンドを検出できない場合があります。その場合は、（再生）ボタンを状態表示ランプ（Google Assistant）が点灯するまで押し続けてください（約3秒）。
- スピーカーの内蔵マイクがふさがれていないか、確認してください。
- 早口で話しかけると、ボイスコマンドを検出できない場合があります。ゆっくりとスピーカーに話しかけてください。

スピーカーからBLUETOOTH機器の音楽が再生されない、再生音がひずむ／途切れる

- スピーカーと接続している機器の音量を確認してください。
- スピーカーに接続している機器で音楽が再生されているか確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先がスピーカーになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されているか確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器を再度機器登録（ペアリング）してください。
- 接続している機器のイコライザー機能が有効になっていないことを確認してください。詳しくは、お使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- アプリ“Fiestable”のDJ Control機能がオフになっているか確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LAN機器から離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなることがありますが、故障ではありません。
 - － 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合。
 - － スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)



無線LANでネットワークに接続できない

- スマートフォン／iPhoneが無線LANに接続されているか確認してください。詳しくはスマートフォン／iPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーが、お使いのスマートフォン／iPhoneと同じ無線LANルーターに接続されているか確認してください。詳しくは、お使いのスマートフォン／iPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANルーター（アクセスポイント）の電源が入っていることを確認してください。
- 無線LAN接続しているときは、スピーカーと無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置し、設定をやり直してください。
- 無線LANルーター（アクセスポイント）の設定が正しいかどうかを確認してください。無線LANルーターのSSIDステルスモードがオンになっている場合は、オフにしてください。無線LANルーターの設定の詳細については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 正しい無線LANルーターのSSIDを選んでも接続できない場合は、正しいパスワード（暗号化キー）を入力しているか確認してください。
 - － パスワード（暗号化キー）は、大文字と小文字が区別されるため、情報を入力する際は、必ず大文字か小文字かを確認しながら入力してください。また、全角文字では正しく設定できませんので、必ず半角文字で入力してください。
 - － 見間違いやすい文字例：
「I（大文字のアイ）」と「l（小文字のエル）」
「0（数字の零）」と「O（大文字のオー）」
「d（小文字のディー）」と「b（小文字のビー）」
「9（数字の九）」と「q（小文字のキュー）」
- 無線LANルーターをスピーカーに近づけてください。電子レンジやBLUETOOTH機器、デジタルコードレス機器など、使用周波数が2.4 GHz帯の機器は接続できない原因になる場合があります。機器とスピーカーとを離すか、機器の電源を切ってください。
- スピーカーはIEEE 802.11acには対応していません。2.4 GHz帯（11b、11g、11n）または5 GHz帯（11a、11n）で接続してください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試しください。
 - － アクセスポイント（無線LANルーター）の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
 - － スピーカーの電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

関連項目

- [Google Homeアプリをインストールして初期設定する](#)
- [Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする](#)



機器登録（ペアリング）ができない

- （BLUETOOTH）ボタン／ PAIRINGボタンやワンタッチ接続（NFC）は、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- BLUETOOTH機器をスピーカーの1 m以内に近づけてください。
- スピーカーが初期化された可能性があります。スピーカーが初期化されると、BLUETOOTH機器と接続できなくなることがあります。その場合は、BLUETOOTH機器からスピーカーの情報を削除し、再度ペアリングの操作を行ってください。
- 相手側BLUETOOTH機器の電源が入っていて、BLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- 相手側BLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、相手側のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより、症状が改善される場合があります。
- スピーカーをリスタート（再起動）することにより、症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Google Homeアプリをインストールして初期設定する](#)
- [スマートフォンまたはiPhone/iPodをBLUETOOTH®接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)
- [リスタート（再起動）する](#)

ワンタッチ接続（NFC）できない

- （BLUETOOTH）ボタン／  PAIRINGボタンやワンタッチ接続（NFC）は、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- NFC対応機器の画面がロックされている可能性があります。スピーカーにタッチする前に、画面のロックを解除してください。詳しくは、お使いのNFC対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- NFC対応機器が反応するまでNFC対応機器をスピーカーのNマークに近づけたままにしてください。反応しない場合は、スピーカーのNマークの上でゆっくりと動かしてください。
- NFC対応機器で、NFC機能が有効になっているか確認してください。詳しくは、お使いのNFC対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- NFC対応機器がケースに入っている場合は、ケースを取り外してください。
- NFC機能の受信感度は、お使いのNFC対応機器により異なります。NFC対応機器とスピーカーをワンタッチ（NFC）機能で接続／切断できない場合は、NFC対応機器の画面の指示に従って接続／切断を行ってください。詳しくは、お使いのNFC対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーの電源が入っているか確認してください。
- スピーカーをリスタート（再起動）することにより、症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Google Homeアプリをインストールして初期設定する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [リスタート（再起動）する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

状態表示ランプ（Google Assistant）が紫色、青色または白色に点滅している

最新のソフトウェアをダウンロードまたはインストールしています。状態表示ランプ（Google Assistant）の点滅が止まるまでお待ちください。

ヒント

- スピーカーのソフトウェア・バージョンによってランプの色が異なる場合があります。

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)
- [ソフトウェアアップデートについて](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

電源ランプが赤色に点滅している

- スピーカー内部の温度上昇により、保護回路が働いています。
直ちにACアダプターをスピーカーから抜き、スマートフォンまたはiPhoneのGoogle Homeとの接続や、BLUETOOTH接続を切断し、スピーカーをリスタートしてください。
少し時間を置いてから、スピーカーを再度リスタートしてください。
- 少し時間を置いてからスピーカーをリスタートしても、まだ🔴（電源）ランプが赤色に点滅している場合は、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)
- [リスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

リスタート（再起動）する

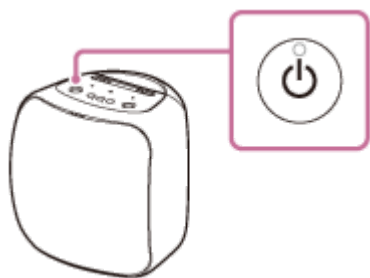
リスタートすると、以下の症状が回復する場合があります。

- 電源が入らない、電源が切れない。
- 電源ランプが赤色に点滅している。
- 機器登録（ペアリング）ができない。
- 音量調整など、スピーカーの操作ができない。

リスタート（再起動）方法

⏻（電源）ボタンを約8秒間押し続けてください。

リスタート（再起動）には約40秒かかります。その後、起動音が流れ、リスタート（再起動）が終了します。





ヒント

- リスタート（再起動）しても、Google Assistant設定やBLUETOOTH機器のペアリング情報などは削除されません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB501G

スピーカーを初期化する

- スピーカーの電源が入った状態で、（マイク消音）ボタンを長押しして、4つの状態表示ランプ（Google Assistant）が緑色に点灯したら指を離してください。
初期化には約80秒かかります。その後、（電源）ランプが点灯し初期化が終了します。
初期化されると、音量設定などがお買い上げ時の設定に戻り、Google Assistant設定やBLUETOOTH機器のペアリング情報などが削除されます。

